

# 第 15 回（2017 年度）土壤物理学会（論文賞）選考結果

土壤物理学会 学会賞選考委員会  
委員長 長 裕幸

学会賞選考委員会として下記の論文を論文賞としてふさわしいと決定しました。

1. 中村 公人 （京都大学農学研究科）  
大串 祥子 （農林水産省）  
池浦 康広 （農林水産省）  
田中 宣多 （京都大学農学研究科）

## 2. 対象論文

畑地用水計画のための **HYDRUS-1D** を用いた土壤水分移動解析における土壤水分特性パラメータの推定例, 土壤の物理性 第 134 号, p. 25–40, 2016.

## 3. 推薦理由

本研究は、近年、土壤物理学分野で広く普及している解析ソフト **HYDRUS-1D** を、国内の畑地用水計画基準における日消費水量の算定に適用する目的で、現地圃場において **TDR** によって連続的に測定された土壤水分データを用いて、土性の異なる上中下層の土壤水分特性パラメータを逆解析により推定する手法に関して詳細な検討を行っている。その結果、裸地条件に適合する最適な逆解析の手法を提示し、植生圃場への適用が可能であることを明らかにした。

本論文で示された逆解析の手法は、将来における畑地灌漑分野への **HYDRUS-1D** の普及に関して、大きな貢献を果たすことが期待される。

以上の理由により、対象論文は第 15 回土壤物理学会賞（論文賞）に値するものと認め、ここに推薦する次第である。

本結果は 2017 年 10 月 13 日に開催された評議員会ならびに総会（10 月 14 日）にて全会一致で承認され、総会後に授賞式が開催されました。

## 第 15 回（2017 年度）土壤物理学会（ポスター賞）受賞者

土壤物理学会 学会賞選考委員会  
委員長 長 裕幸

開催日：2017 年 10 月 14 日

会 場：2017 年度土壤物理学会大会ポスターセッション会場  
(札幌市：北海道大学農学部)

以下の発表が会員および選考委員会による投票によりポスター賞に選ばれました。

- 業 績：溶存有機物がセシウムの移動に与える影響  
著 者：辰野宇大・濱本昌一郎・二瓶直登・西村 拓
  
- 業 績：微小重力下における毛管中の接触角変化  
著 者：野川健人・長沼菜摘・丸尾裕一・佐藤直人・登尾浩助
  
- 業 績：凍結・融解実験による地表面熱境界条件の検討  
著 者：奥田涼太・渡辺晋生
  
- 業 績：火山灰土斜面の土壤水分および土壤雨量指数  
著 者：牧野弘樹・平嶋雄太・中村真也・宮本英揮
  
- 業 績：リン酸吸着が粘土コロイドの分散凝集性に与える影響  
著 者：小杉重順・石黒宗秀

# 土壤物理学会会則ならびに 「土壤の物理性」投稿規定の改正について

土壤物理学会事務局・同編集委員会

2017年10月14日に開催された土壤物理学会総会において、土壤物理学会会則ならびに「土壤の物理性」投稿規定の改正が決定されました。

## 1. 事務局役員の名称変更とそれに伴う会員改定

会則（会長委嘱役員）での「庶務幹事」の名称を「事務局長」に変更する。ただし、従来の会則文中にあった「庶務幹事」はそのまま残す。

## 2. シニア会員の決定手法の変更とそれに伴う会則（細則）改定

シニア会員の承認は「事務局」が行うこととする。

## 3. 投稿規定の規定ページ数と超過ページ料金の見直し、それに伴う規定改定

規定ページ数を現行の「論文6，研究ノート4，総説6，解説6，講座6ページ」を「論文8，研究ノート6，総説10，解説8，講座8ページ」に変更する。また投稿原稿が規定ページ数を超えた場合の超過ページ料金について、現行の「1ページあたり15,000円を著者負担」を「1ページあたり10,000円を著者負担」に変更する。

# 土壌物理学会会則ならびに 「土壌の物理性」投稿規定の改正に伴う新旧対応表

改正部分はアンダーラインで記載（改正日：2017年10月14日）

## 1. 事務局役員の名称変更とそれに伴う会則改定

新	旧
<p>第6条 本学会に次の役員をおく。任期は2年とする。ただし、3期連続の重任は認めない。選出方法は次による。</p> <p><u>(4) 事務局長および幹事若干名</u> <u>事務局長および若干名の庶務</u>、会計、編集の幹事を会長が委嘱する。</p>	<p>第6条 本学会に次の役員をおく。任期は2年とする。ただし、3期連続の重任は認めない。選出方法は次による。</p> <p>(4) 幹事若干名 若干名の庶務、会計、編集の幹事を会長が委嘱する。</p>

## 2. シニア会員の決定手法の変更とそれに伴う会則（細則）改定

新	旧
<p>細則</p> <p>(1) シニア会員</p> <p>2) シニア会員への変更は、資格を有する会員からの申告を受け、<u>事務局が承認する。</u></p>	<p>細則</p> <p>(1) シニア会員</p> <p>2) シニア会員への変更は、資格を有する会員からの申告を受け、評議員会の承認を受ける。</p>

## 3. 投稿規定の規定ページ数と超過ページ料金の見直しとそれに伴う規定改定

新	旧
<p>2. 投稿原稿の区分と規定ページは下記による。</p>	<p>2. 投稿原稿の区分と規定ページは下記による。</p>
<p>1) 「論文」(Original papers)：独創性があり、土壌の物理性に関する研究および技術の進歩に寄与すると見なされるもの。一編ごとに論文としての構成を整えていて、他誌に未発表のものに限る。規定ページを刷り上がり <u>8</u> ページ以内とする。</p>	<p>1) 「論文」(Original papers)：独創性があり、土壌の物理性に関する研究および技術の進歩に寄与すると見なされるもの。一編ごとに論文としての構成を整えていて、他誌に未発表のものに限る。規定ページを刷り上がり <u>6</u> ページ以内とする。</p>

新	旧
<p>2</p> <p>2) 「研究ノート」(Notes) : 土壌の物理性に関する新しい事実や研究方法の改良などの短い報告で, 独創性があり他誌に未発表のもの. 規定ページを刷り上がり <u>6</u> ページ以内とする.</p>	<p>2</p> <p>2) 「研究ノート」(Notes) : 土壌の物理性に関する新しい事実や研究方法の改良などの短い報告で, 独創性があり他誌に未発表のもの. 規定ページを刷り上がり 4 ページ以内とする.</p>
<p>2</p> <p>3) 「総説」(Reviews) : 土壌の物理性に関する主題について, それまでの研究を総括し, 今後の発展方向を展望するもの. 規定ページを刷り上がり <u>10</u> ページ以内とする.</p>	<p>2</p> <p>3) 「総説」(Reviews) : 土壌の物理性に関する主題について, それまでの研究を総括し, 今後の発展方向を展望するもの. 規定ページを刷り上がり 6 ページ以内とする.</p>
<p>2</p> <p>4) 「解説」(Lectures) : 土壌の物理性に関する諸事項の理解を計るための平易な解説, ならびに研究技術の普及交換を進めるための紹介など. 規定ページを刷り上がり <u>8</u> ページ以内とする.</p>	<p>2</p> <p>4) 「解説」(Lectures) : 土壌の物理性に関する諸事項の理解を計るための平易な解説, ならびに研究技術の普及交換を進めるための紹介など. 規定ページを刷り上がり 6 ページ以内とする.</p>
<p>2</p> <p>8) 「講座」(Lecture series) : 「解説」と本質的な違いはないが, 特に編集委員会が企画して複数回にわたって行うものを指す. 規定ページを刷り上がり <u>8</u> ページ以内とする.</p>	<p>2</p> <p>8) 「講座」(Lecture series) : 「解説」と本質的な違いはないが, 特に編集委員会が企画して複数回にわたって行うものを指す. 規定ページを刷り上がり 6 ページ以内とする.</p>
<p>2</p> <p>9) 「特集」(Topics) : 「解説」, 「総説」, 「論文」, 「研究ノート」が混在したもので, 特に編集委員会が企画して複数回にわたって行うものを指す. <u>規定ページは上記 1) ~ 4) に同じ.</u></p>	<p>2</p> <p>9) 「特集」(Topics) : 「解説」, 「総説」, 「論文」, 「研究ノート」が混在したもので, 特に編集委員会が企画して複数回にわたって行うものを指す. 規定ページを刷り上がり 6 ページ以内 (「研究ノート」では 4 ページ以内) とする.</p>
<p>4. 投稿原稿が 2. に記す規定ページを越える場合には, 1 ページあたり <u>10,000</u> 円を著者負担とする.</p>	<p>4. 投稿原稿が 2. に記す規定ページを越える場合には, 1 ページあたり <u>15,000</u> 円を著者負担とする.</p>